



CHARTERD JAN3, 1980

THE SERVISE CLUB TO THE YMCA
AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUB

仙台青葉城 ウィズメンズクラブ

THE Y'S MEN'S CLUB OF SENDAI-AOBAJOH

Sendai YMCA, 9-7 Tachimachi,

〒980-0822

Aobaku, Sendai 980-0822 Japan

仙台市青葉区立町 9-7 仙台YMCA内

TEL(022)222-7533 FAX(022)222-2952

◆国際会長主題:信念、愛、行動 Faith, Love, Action エドワード オン(シンガポール)

スローガン:共に、より強く Together Stronger

◆太平洋地域会長主題:信念と愛を持って行動しよう 田上正(熊本むさし)

スローガン:YMCA、ユースと共に地域社会に貢献しよう!

◆東日本区理事主題: ウィズのしさ再発見 山下真(十勝) スローガン:"Change!"

◆北東部部長主題:ユースと共に明るい未来を 三田庸平(もりおか)

◆クラブ会長主題:みんなで作る、笑顔あふれるクラブ活動 佐竹辰太郎(仙台青葉城)

2025年7月
キックオフ
PR
(Public Relation)
広報

＜今月の聖句＞

信仰とは望んでいる事柄を確信し、見えない事実を確認することです。昔の人たちは、この信仰のゆえに神に認められました。信仰によって、私たちは、この世界が神の言葉によって創造され、従って見えるものは、目に見えているものからできたのではないことが分かるのです。

ヘブライ人への手紙 11：1-3 新共同訳



～みんなで作る、笑顔あふれるクラブ活動～ 佐竹辰太郎

仙台青葉城クラブ会長を初めて務めさせていただくことになりました。

仙台 YMCA 職員で専門学校の教務主任を務めております佐竹辰太郎です。

私が会長を務める本年度は、クラブのあり方を見直し、より持続可能かつ魅力的な組織への転換を目指してまいります。

具体的に収益性を備えた運営体制の構築に取り組みます。ユース世代との交わりを積極的に持ち、ウィズの活動の楽しさや意義を伝えていくことにも力を入れていきます。

メンバーのご家族—特にお子様やご配偶者の皆様にも喜んでいただけるよう、温かく楽しい例会の開催を目指します。クラブ会員の関心の高い活動に重点を置き、ファン事業を充実させ、タイワークキャンプへの支援、さらには留学生のホストファミリー事業の展開など、時代に即した多角的な取り組みを進めてまいります。変化を恐れず、常に前向きに。青葉城クラブがより多くの方にとって意義深く、参加しやすい存在となるよう努めてまいります。

～皆様のご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願ひ申し上げます～

7月例会	出席率 65%	スマイル	ファン	会長：佐竹辰太郎 副会長：阿部頌栄 書記：涌澤博 会計：菊地弘生 ネット会長：加藤真子 担当主事：土橋敬太
会員数 17名 出席者 11名 MakeUp 名	ネット 1名 コメント ゲスト 1名	13,000 円	9,000 円	

7/17(木) 7月第一例会報告

◆ キックオフ・佐竹丸出港 ◆

報告：竹内 聰

7月17日(木)、佐竹会長キックオフ例会が仙台 YMCA で行われた。また7月例会は、三田庸平北東部部長公式訪問の月で、佐竹会長の開会点鐘でスタート。開会セレモニーを終了した後、佐竹会長は、クラブ会員総会の議事議長を務めた。総会は、出席12名、委任状5名、議決数100%で行われた。1)～5)議案はすべて承認された。三田北東部部長からは、本年度部長方針・活動計画が告げられた。また、10月4日(土)北東部フォーラムがコラッセふくしま(福島市駅前)で行われるアピールがされた。

加藤重雄ワイスからは、例会を始めイベントに復帰される嬉しい報告が行われた。長い間、メネットの支えとワイスの仲間の祈りに支えられて今日を迎えた喜びに、言葉を聞く一人ひとりの目頭が熱くなった。

土橋担当主事から YMCA のお知らせと加藤メネット会長からはハッピーアニバーサリー7月の名前が呼ばれプレゼントが配られた。

会長主題「みんなで作る、笑顔あふれるクラブ活動」を掲げた佐竹丸初仕事はすべて終え、閉会点鐘が会場に高々と鳴り渡り出港しました。



司会：涌澤博

- | | |
|--------------------------------------|-------------|
| 1. 開会点鐘 | 会長 佐竹辰太郎 |
| 2. ワイズソング・信条 | 一同 |
| 3. 会長挨拶・ゲスト紹介 | 会長 佐竹辰太郎 |
| 4. 聖句朗読と食前感謝 | 竹内 聰 |
| 5. 青葉城ワイスメンズクラブ会員総会
議事進行 会長 佐竹辰太郎 | |
| 1) 前年度決算ならびに活動報告 前会長 菊地弘生 | |
| 2) 今年度予算 | " |
| 3) 会長活動方針 | 会長 佐竹辰太郎 |
| 4) 今季役員構成 | " |
| 5) 本期の予定 | 書記 涌澤 博 |
| 6. 北東部部長公式訪問挨拶 | 北東部部長 三田庸平 |
| 7. 加藤重雄ワイス復帰報告 | 加藤重雄 |
| 8. YMCA 報告 | 担当主事 土橋敬太 |
| 9. ハッピーアニバーサリー | メネット会長 加藤真子 |
| 10. 閉会点鐘 | 会長 佐竹辰太郎 |



加藤ワイスは車イスでの例会出席となりました。
2階の例会場まで、屈強な YMCA スタッフ、メンバーにより階段を上り下り。



「YMCA とメンバーに感謝、仲間っていいな！」
加藤重雄

=活動計画=

- ・ユースとの積極的な関わりの開始
- ・YMCA 設立 120 周年記念事業への参画
- ・例会の在り方の見直し
- ・メンバー間の情報共有体制の強化
- ・ネパール IBC クラブとの交流
- ・東日本区大会(石巻大会)への支援と協力
- ・仙台 YMCA の特別プログラムへの優先的協力
- ・SNS を活用した情報発信の強化



=事業委員会(委員長)=

- ブリテン・広報: 加藤重雄 地域奉仕 CS: 岸田清実
YMCA サービス: 車塚潤 EMC 会員増強: 阿部頌栄
ドライバー: 涌澤博 国際IBC: シュレスタ ハリゴバル
国内 DBC: 井上勇二郎 ユース支援: 尾木善宣
聖句担当: 斎藤篤 フンド委員: 佐竹辰太郎
東日本区大会委員: 竹内聰
※顧問: 金原道子

第1回 ネパール祭り(in 仙台)

～熱気のネパールフェス～

報告 岸田清実

宮城県内に3,300人のネパール人が居住しているといわれ、中国、ベトナムに次いで3番目の多さということです。宮城県では初めてのネパールフェスティバルが6月7-8日に開催され、会場は民族衣装を身に着けた皆さんのが熱気であふれました。

仙台青葉城クラブの5月例会が、加藤メンの復帰祝いを兼ねて、ハリさんのKUMARIで行われたときにフェスティバルのことが紹介され、「宮城県や警察への手続きにだれか協力してほしい」との呼びかけがあつたので手を上げました。

例会から3週間後の開催予定のため、県知事への出席依頼、初日のパレード実施のための警察への手続きなど大急ぎで準備を進め、来仙するネパール大使の県・仙台市への表敬訪問も加えて何とか間に合わせることができました。

このフェスティバルがネパールと日本の理解を広げる場になればと思います。



左:仙台 YMCA 総主事加藤雄一さん、岸田・加藤両ワизが登壇 中:舞台でネパールダンス 右:ハリさんのネパール料理店

仙台 YMCA バザー

報告 土橋敬太

6月15日(日)に仙台YMCAバザーが盛大に行われました。前日の雨からの当日晴天で青葉城ワイスのビールをはじめ、かき氷やカレー、コーヒーなどはお昼には完売となりました。

全体の収益は980,148円でした。青葉城ワイスだけで130,850円の収益がありました。今年もみなさまからのご協力に感謝します。引き続きよろしくお願いします。



開会式



かき氷担当、車塚ワイス大奮闘！



青葉城クラブテント

メンバー近況報告(1)

涌澤 博さん

仙台青葉城ワイスメンズクラブ在籍 30 年の涌澤です。結婚 23 年目の妻と息子の3人家族です。

仙台市内で冷凍空調設備の会社を経営しております。

息子が初めてワイスの例会に参加したのは生後4か月の時。その当時はメンバーのみなさまの孫のような存在でしたが、今は若いメンバーが増えたこともあり、自分より小さな子たちの面倒を見るまでに(?)成長できたことは、青葉城ワイスの皆さんにいつも温かく見守っていただきお陰だと感謝しております。

そんな息子も今年で 20 歳の節目を迎え、大学では鉄道研究会を発足し、会長として活動を開始しているところです。

勉学のほうは…(お察しください)

妻は変わらず会社の総務・経理を担う日々を送っていますが、息子の中高6年間にわたる早朝のお弁当作りから解放され、仕事もプライベートもマイペースに過ごしております。

お近くに来た際は、ぜひお寄りください。



コメット勇輝君0歳、初ワイスデビュー
(佐藤あつこさん宅でのひな祭り例会)

<YMCA>これから行事予定

報告:土橋敬太

9月23日(火・祝日)に第31回仙台YMCAチャリティーランが開催されます。会場が昨年に続き、仙台市西公園中央広場で行います。大会会長はさとう宗幸さん、委員長が仙台ワイスメンズクラブの中川典幸さんが努めてくださいます。チャリティーランの活動を通して「真に豊かな社会」への関心を高め、障がいのある子どもたちと共に生きる私たち自身が成長することが大事だと思います。

~一緒に走り、応援し、楽しみましょう~



7月 5日 涌澤 博さん

7月 12日 阿部頌栄さん

7月 13日 斎藤朗子さん

7月 13日 加藤真子さん



<編集後記>

しばらく発行出来ていなかったブリテンが発行できましたことほっとしております。少しでもクラブ活動の理解と、会員の繋がりに役立つことになれば嬉しく思います。若い佐竹新会長の下、青葉城ならではの活動、家族皆で参加できる活動をご一年楽しみたいと思います。前菊地会長、一年間お疲れ様でした。ありがとうございました。